

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023 年 6 月 21 日

岐阜県知事 殿

提出者

住 所 愛知県半田市中村町2-6

氏 名 株式会社 Mizkan

代表取締役 石垣 浩司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0569-21-3331

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 Mizkan 美濃加茂工場
事業場の所在地	岐阜県美濃加茂市あじさいヶ丘1丁目2番地
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	食品製造業
② 事業の規模	79.4億円/年 (2022年度実績)
③ 従業員数	239人(2023年 4月)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div>(管理体制図)</div> <div>別紙2の通り</div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	排 出 量	別紙3の通り	
	(これまでに実施した取組) 別紙3の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	排 出 量	別紙3の通り	
	(今後実施する予定の取組) 別紙3の通り		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別 ・ 廃棄物の種類毎の分別		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  ・ 資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別 ・ 廃棄物の種類毎の分別		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	（これまでに実施した取組）  別紙3の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	（今後実施する予定の取組）  別紙3の通り		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	（これまでに実施した取組）  別紙3の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	（今後実施する予定の取組）  別紙3の通り		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	(これまでに実施した取組) 別紙3の通り		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙3の通り	
	(今後実施する予定の取組) 別紙3の通り		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

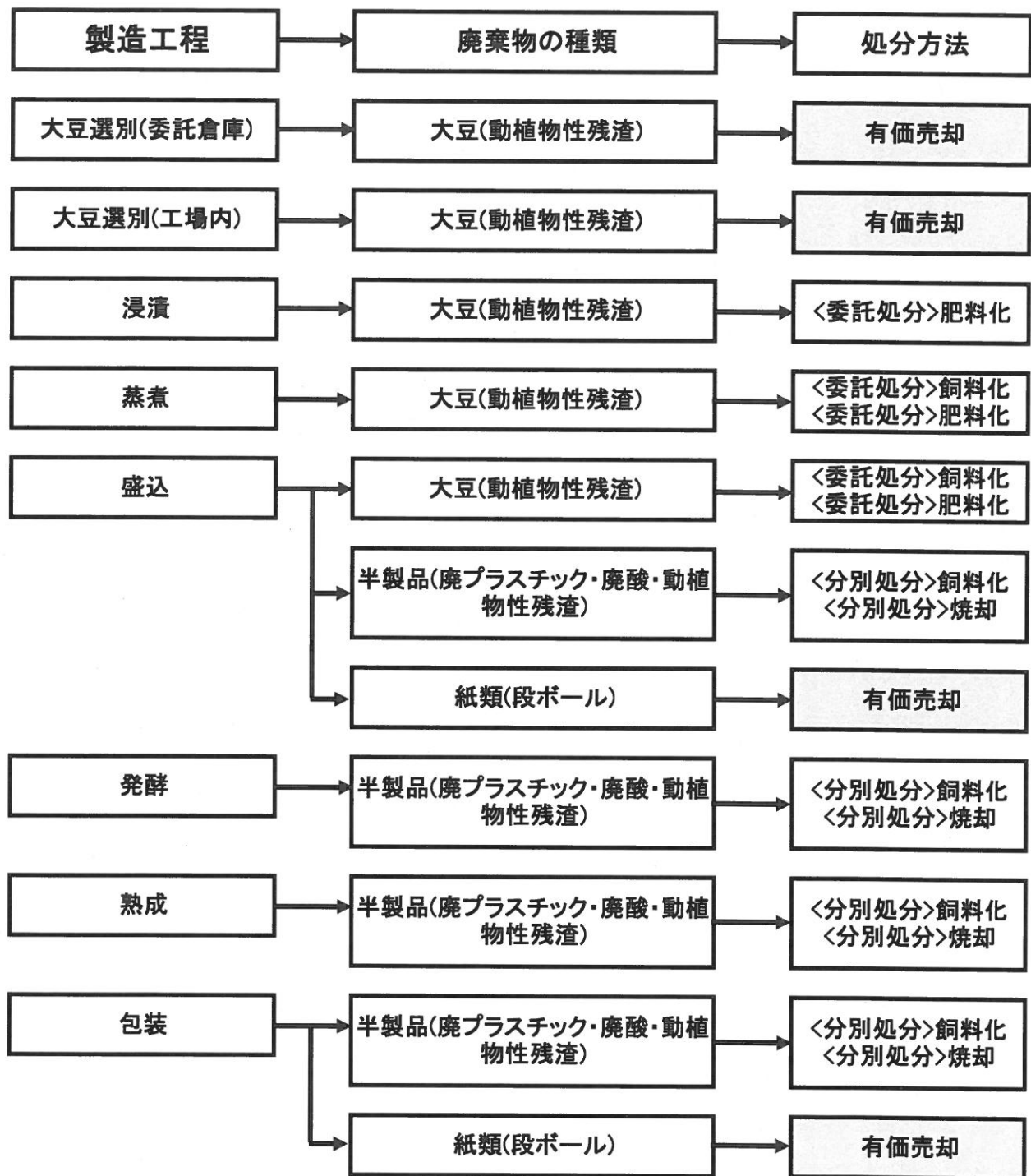
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	全処理委託量	別紙3の通り	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3の通り	
	再生利用業者への処理委託量	別紙3の通り	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3の通り	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3の通り	
	(これまでに実施した取組) 別紙3の通り		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3の通り	
	全処理委託量	別紙3の通り	
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3の通り	
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3の通り	
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3の通り	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3の通り	
	(今後実施する予定の取組)  別紙3の通り		
※事務処理欄			

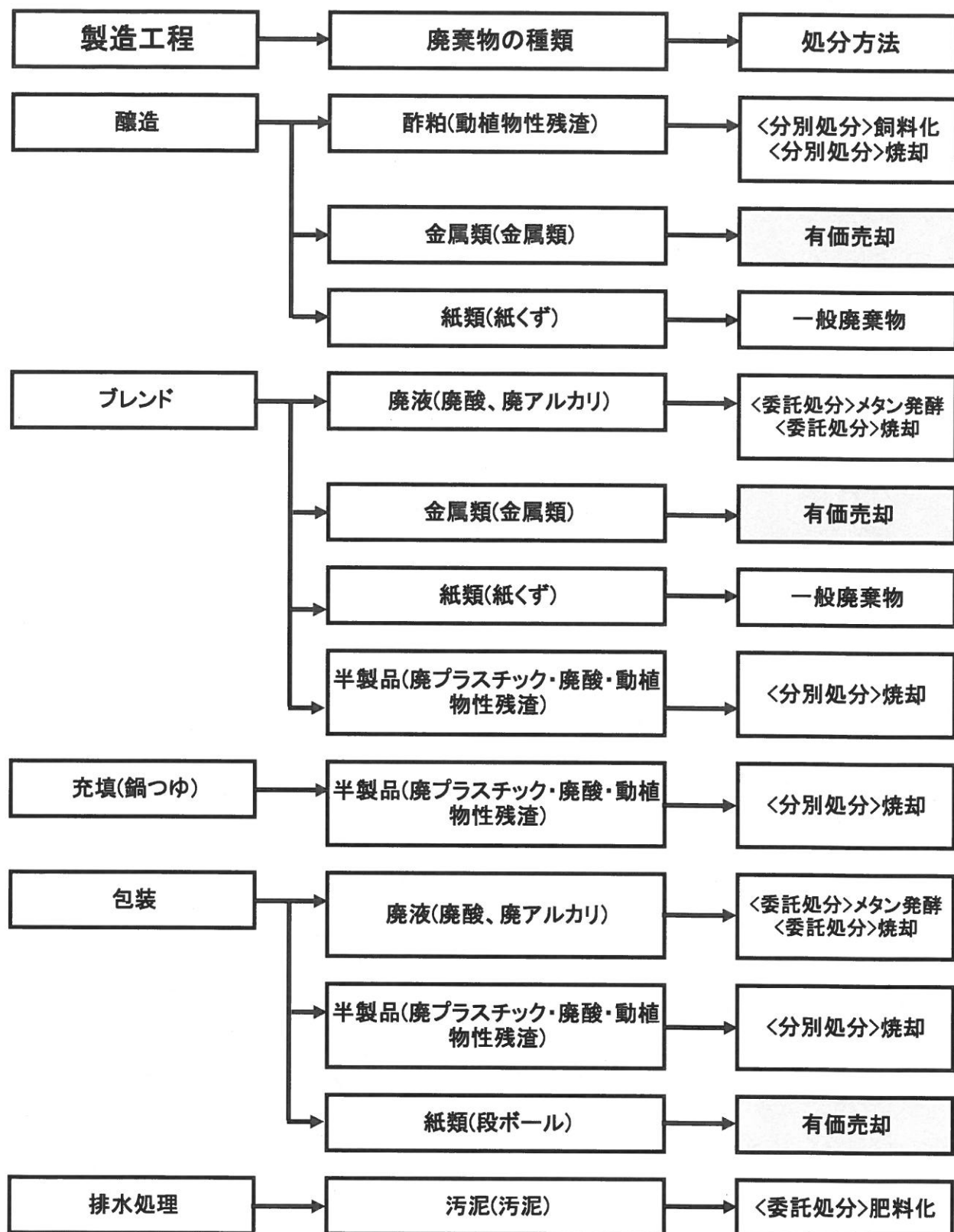
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 【別紙1】産業廃棄物の発生及び処理フロー(チルド)



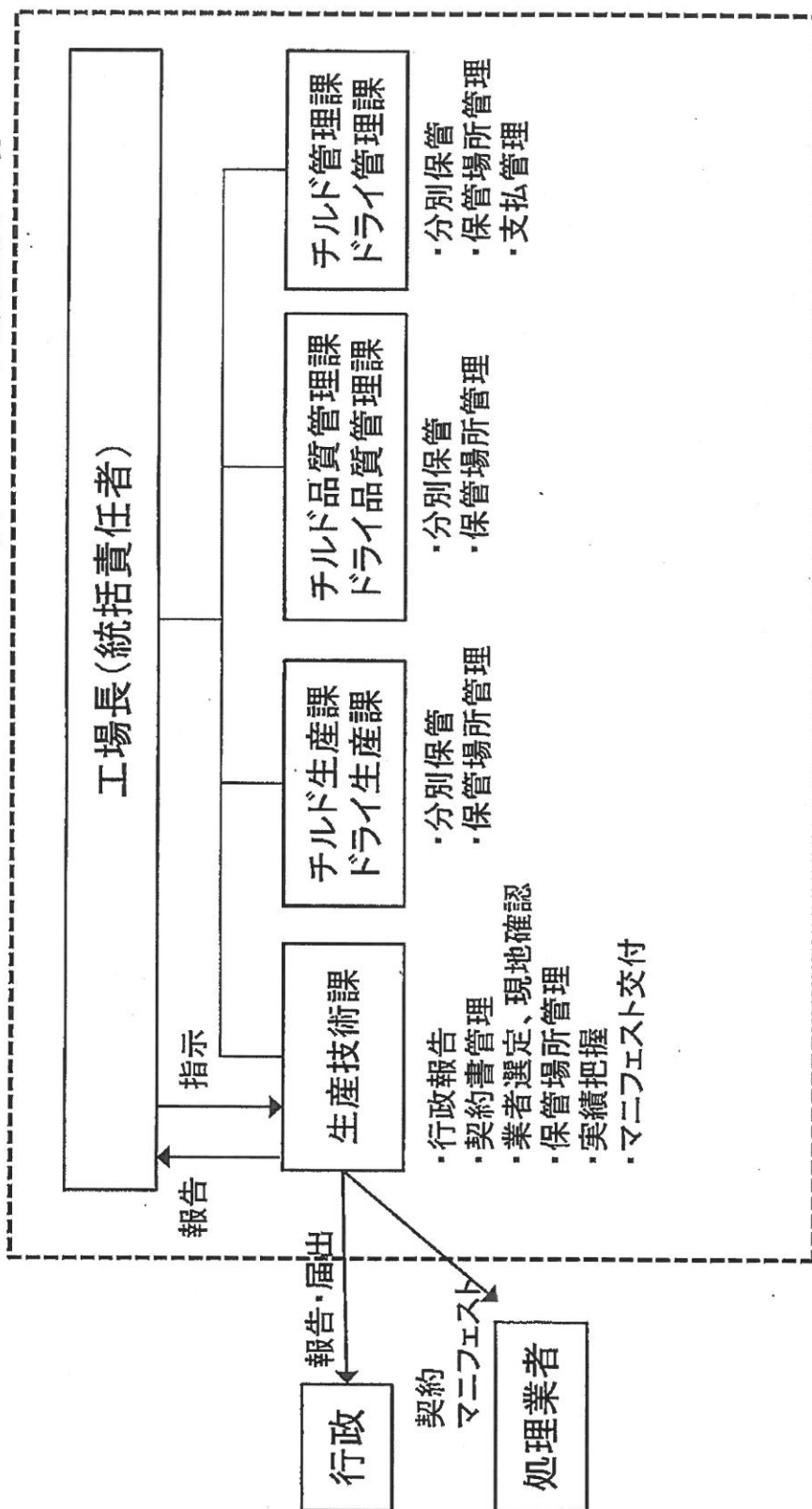
## 【別紙1】産業廃棄物の発生及び処理フロー(ドライ)





# 【別紙2】産業廃棄物に関する管理体制および職務分担

(株)Mizkan 美濃加茂工場



産業廃棄物の処理の委託に関する事項

No.	産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自らの行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分の量		全処理委託量		優良事業認定処理業者への処理委託量		産業廃棄物の処理の委託に関する事項	
		【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)	【実績】 前年度 排出量(t)	【目標】 今年度 排出量(t)
		10.200	10.200	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	10.200	10.200	0.000000	0.000	10.200
①	廃酸 (高濃度廃液)	10.200	10.200	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	10.200	10.200	0.000000	0.000	10.200	10.200
②	廃酸 (試験など)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000000	0.000	0.000000	0.000	0.000	0.000
③	汚泥 (排水脱水汚泥)	1184.800	1155.180	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1184.800	1155.180	1184.800	1155.180	1184.800	1155.180
④	汚泥 (ローキング材、ヘンキなど)	0.003	0.003	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.003	0.003	0.003	0.000	0.000	0.000
⑤	汚泥 (排水脱水前汚泥)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑥	混合廃棄物 (廃ア、ハキアルムなど)	103.500	107.913	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	103.500	107.913	49.900	51.000	0.000	0.000
⑦	混合廃棄物 (金属、ガラス・蛍光灯・樹脂類)	1.028	1.069	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.028	1.069	0.008	0.009	0.000	0.000
⑧	動植物性残渣 (酢糟)	30.300	30.300	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	30.300	30.300	0.000	0.000	30.300	30.300
⑨	動植物性残渣 (ハック入り納豆、煮豆)	611.300	649.812	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	611.300	649.812	611.300	649.812	611.300	649.812
⑩	廃油 (ごま油、機軸油)	0.028	0.028	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.028	0.028	0.028	0.028	0.000	0.000
⑪	木くず (木ハシ、木枠など)	0.220	0.220	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.220	0.220	0.220	0.220	0.000	0.000
⑫	廃電池類	0.029	0.029	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.029	0.029	0.029	0.029	0.000	0.000
⑬	廃アルカリ (試験など)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑭	特別廃酸	0.106	0.106	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.106	0.106	0.106	0.106	0.000	0.000
⑮	特別引火性廃油	0.161	0.161	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.161	0.161	0.161	0.161	0.000	0.000
	小計	1941.674	1955.021	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1941.674	1955.021	1856.754	1866.747	1830.300	1839.192
	これまでに実施した取り組み	生産工程の見直しによるロス率低減、不良率低減を実施		-		-		-		-		①資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別 ②廃棄物の種類毎の分別 ③埋立⇒熱回収⇒再生利用へ移行できる処理委託業者の選定 ④優良認定等、適正処理を行っている処理委託業者の選定		①資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別の継続 ②廃棄物の種類毎の分別継続 ③熱回収や再生利用へ移行できる処理委託業者の選定 ④優良認定等、適正処理を行っている処理委託業者の選定			
	今後実施する予定の取り組み	事前点検、保全による生産稼働率アップでロス率低減、不良率低減を目指す		-		-		-		-		①資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別の継続 ②廃棄物の種類毎の分別継続 ③熱回収や再生利用へ移行できる処理委託業者の選定 ④優良認定等、適正処理を行っている処理委託業者の選定		①資源として再利用できる紙、プラスチック、金属と分別の継続 ②廃棄物の種類毎の分別継続 ③熱回収や再生利用へ移行できる処理委託業者の選定 ④優良認定等、適正処理を行っている処理委託業者の選定			